

『世界の子どもたちの未来に光を』



奈良県ユニセフ協会 副会長
(華嚴宗管長・東大寺別当)
橋村公英さん

奈良東大寺別当の橋村公英師。昨年4月、奈良県ユニセフ協会副会長に就任され、ユニセフ活動にご支援ご協力をいただいています。今回、ユニセフや子どもたちについての想いを、奈良ユニセフだよりに寄せていただきました。

■ 皆様の御理解と御支援に心から感謝

先ず、私たち奈良県ユニセフ協会の活動に対する、皆様の御理解と御支援に心から感謝申し上げます。

私たちは、日頃の生活や行動、会話の中で、場合によっては気付きさせずに、直接間接に他の人々を苦しめたり困惑させたりしがちです。

■ 仏教徒の考え方と通ずるユニセフの活動

仏教徒は、例えば、生命や身体を傷つけない、他者に帰するものを奪わない、だまさない…、そのような内容の「戒」を授かる機会を得て、私たち自身、誰もが同様に問題を抱えていることを学びます。さらに自らとの向かい合いの中で、そのような心や

行いに気づき、「戒」を守るよう心がけます。その努力は、自らが逸脱した行いから護られることに繋がります。

しかし一方で、この戒めは、生命や身体の危機にある人々に手を差し伸べ、本来必要であるべき何かを欠いている人々と分かち合い、正しい判断や在り方を得られるような「知」を広める…、といった実践によって、社会により光をもたらすことのできる教えであると思います。

協会に関わるようになって日は浅いのですが、世界の子どもたちへの平等な愛と思いやりに基づいたユニセフの活動には、このような仏教徒の考え方と通ずる面が多くあるように私は感じています。

■ 子どもたちを守り支援する

戦争や災害、病気や貧困、生活や教育環境の困難など、子どもたちが自分で乗り越えることが困難な状況が、現在も世界中に起こり続けています。このような状況から子どもたちを守り、生活や教育の面で望ましい環境を得られるよう支援することが、奈良県ユニセフ協会の目指す所であると理解しています。



私たちの地元奈良県でも、様々な啓発活動や募金活動を通して、地元の皆様と共に、子供たちの未来を明るくするための努力が続けられています。

■ 皆様の温かい支援があつてこそ

一方、私たちの活動は、皆様の温かい支援があつてこそ成り立ちます。子どもたちのより明るい未来のため、お一人でも多くの方々のご理解と継続的なご支援を賜われれば幸いです。

子どもたちに手を差し伸べるということは、自らの在り方を知る機会でもあると思います。奈良県ユニセフ協会の一員として、世界中の、一人でも多くの子どもたちが、安全で健やかに育つことができるよう願って止みません。

2023年5月 事務所を下記に移転しました。

新事務所 〒630-8215

奈良市東向中町6番地

奈良県経済倶楽部ビル 404号室

近鉄奈良駅前「噴水広場」前

(最終ページに地図を掲載しています)

電話、FAX、メールアドレスは変更なしです



こちらにお出かけの際は、是非お立ち寄りください!

募金協力(学校・その他団体) 2023年1月~5月 ご支援ありがとうございました! (敬称略)

佐藤薬品工業有志会/野球部OB会、浄教寺、月の光、連合奈良、奈良育英中学高等学校、元興神倶楽部、興福寺、奈良県経済倶楽部、ガールスカウト奈良県連盟、国際高等学校/吹奏楽部、香芝高等学校、矢田小学校、カットインペペ、関屋小学校、音楽の森ファミリー、奈良中学生サッカーフェスティバル実行委員会、佐藤薬品協会の、市民生活協同組合ならコープ、榛生昇陽・宇陀高等学校、元興寺
学校内募金等の贈呈式にお伺いいたします。ご連絡ください。

2023年1月～6月 活動報告

2023年6月12日～16日 パネル展 開催

「アフリカの子どもたちの物語」

奈良市庁舎 連絡通路



6月12日から16日の間、奈良市庁舎連絡通路においてユニセフ・パネル展を開催しました。

本パネル展は、遠いアフリカを身近に感じ、普段触れることのできない、アフリカの子どもたちの声を聞くことのできる機会を、多くの方に届けたくて企画しました。

生きるのに必死で、夢を持つことができない子どもたちに、教育を。正しい知識がないせいで、病気にかかってしまう家族に、治療を。貧しさのせいで、幼くして結婚させられる女の子に、未来を。教育・貧困・栄養・保健などユニセフが支援を届け続けてきたそれぞれの分野で、支援を受けた子どもたちの生活がどのように変わったのか、物語形式でお伝えしました。

出前学習会を学校で実開催

香芝市二上小学校、御所市大正小学校

2月27日、香芝市立二上小学校の5年生124名に、“ユニセフと世界の子どもたち”をテーマに出前学習会を行いました。昨年はオンラインでしたが、今年は生徒の皆さんを前に実開催しました。



二上小学校の学習会

3月1日、御所市立大正小学校の6年生23名に、社会科の授業の一環としてユニセフ学習会を開催。カヤ吊りや水がめ運びの体験も行いました。



大正小学校の学習会

募金の贈呈、ありがとうございます！（敬称略）



奈良育英中学高等学校

校内でトルコ・シリア大地震の被災者支援の募金活動が行われました。



大和郡山市立矢田小学校

3月に卒業を控えた24名の6年生から、校内募金で集まった募金を手渡されました。



NPO 法人音楽の森

吉野山の金峯山寺蔵王堂で、募金贈呈と、平和を祈念する歌の奉納が行われました。



奈良中学生サッカーフェスティバル実行委員会

毎年、Tシャツ売上げの一部をご寄付して頂いています。



県立香芝高等学校

校内でウクライナならびにトルコ・シリアの子どもたち支援の募金活動が行われました。



県立国際高校吹奏楽部

定期演奏会でポスターや募金箱を手作りし、来場者に募金を呼び掛けて頂きました。



県立榛生昇陽高校/宇陀高校

県営うだアニマルパークで募金活動と手作り大型絵本の読み聞かせが行われました。



県立榛生昇陽高校/宇陀高校

榛原駅前で開催された“あいさこいさ祭り”にブースを出展、募金を呼び掛けて頂きました。

写真展 & 講演会 開催のお知らせ

会場：奈良県立図書情報館

写真家 Anthony Dawton (アントニー・ドートン) & Jim McFarlane (ジム・マクファーレン)

“Edge of Hope <希望のきざし>” ～二人の写真家がとらえたロヒンギャ難民キャンプの子どもたち～

写真展 期間：2023年8月29日(火)～9月10日(日)
会場：奈良県立図書情報館 <2階 セミナールーム前>

講演会 期日：2023年8月29日(火) 13時～15時
会場：奈良県立図書情報館 <1階 交流ホール>

講師：Anthony Dawton & Jim McFarlane
定員：50名 (お申込み先着順) 日本語同時通訳あり



二人の写真家が、2022年5月にロヒンギャ難民キャンプでとらえた現地の子どもたちの姿を伝えます。

写真によって彼らが訴えたいことは――

※お二人の写真家を講師に迎え、講演会を開催します。真実とその重要性を本講演でお伝えします。(参加申込みはホームページをご覧ください)



2023年1月～6月 活動報告

駅前での街頭募金を再開しました

近鉄奈良駅前・西大寺駅前、興福寺五重塔前 ウクライナ募金、トルコ・シリア大地震募金を呼びかけ

近鉄奈良駅前

5月13日、雨模様の中、近鉄奈良駅前荷おいて街頭募金を行いました。ゴスペルグループ「ブライトンゴスペルクワイア」の皆さんも参加して下さい、迫力ある歌声の協力もあって、募金活動は大いに盛り上がりしました。



近鉄西大寺駅前

6月17日、近鉄西大寺駅の橋上改札口前においてユニセフ募金を行いました。附属高等学校の皆さんが大きな声で、ボランティアとともに、収束の見通せないウクライナ危機下にある子どもたちへの支援をお願いしました。



興福寺五重塔の前

6月21日、近く大規模修繕のために素屋根で覆われ、しばらくは見る事ができなくなる興福寺五重塔の前で、4年ぶりとなる募金活動を行いました。



4月は雨で中止しましたが、今回は曇り空であまり暑くもなく、ボランティアの皆さんの呼びかけに応じて、外国人観光客からも多くの支援が寄せられました。

2023年5月21日 立正佼成会の皆さん

東大寺の参道(南大門前)で ユニセフ募金を呼びかけ

5月21日(日)に東大寺の南大門南側の参道で、立正佼成会の皆さんがユニセフの募金活動をされました。少し暑いぐらいの強い日差しの中、約30名の皆さんが声を張り上げてご協力をお願いし、多くの観光客の方々より募金を頂きました。ありがとうございました。

海外からの観光客も増え、久々に奈良の街にも活気が戻ってきた



たようで、奈良公園の鹿たちも久しぶりの「鹿せんべい」を追いかけてまわっていました。

東大寺南大門前で行われた募金活動、鹿たちは日差しを避けて木陰へ

世界の子どもに出会う場所

「ユニセフハウス」(東京)がリニューアル 子どもの権利について学び、考えます

世界の子どもたちの現状とユニセフの活動を伝える展示施設ユニセフハウス(東京都港区)が、昨秋、約20年ぶりにリニューアルオープンしました。

新しいコンセプトは「世界の子どもに出会う場所」。

きびしい状況におかれた子どもたちや世界で起きているさまざまな出来事との出会いを通じて、「子どもの権利」について学び、考えていただけるスペースです。

海の向こうの子どもたちの暮らしや思いを知り、わたしたちとの間にある「おなじ」と「ちがい」を見つけ、ユニセフといっしょに「すべての子どもにとって必要なものはなにか」、を考えてみませんか？

多様な世界にあって、子どもたちが生まれながらにもつ「おなじ」と、きびしい現実が伝える「ちがい」、さまざまな



Zone1.
「ちがい」の中の「おなじ」と出会う



Zone1.
世界の子どもの「おなじ」を見つけて



Zone2.
7人の子どもたちと出会う



Zone3.
ユニセフと出会う、SDGsを学ぶ

仕掛けによる体験型の展示によって体感できます。

ユニセフハウスで皆さまをお待ちしています。

(日本ユニセフ協会 HP より)

開催のお知らせ

予告

ユニセフシネマの集い

第5回ユニセフシネマの集い

「フータン山の教室」

開催日 2023年9月23日(土・祝) 14:00～

会場 奈良公園バスターミナル レクチャーホール

「幸せの国」と呼ばれるフータン。僻地の村の生徒数わずか5人の小学校に赴任した若き教師が、“本当の豊かさとは何か”を知る――。



山下真 奈良県知事 県ユニセフ協会の顧問ご就任

2023年5月9日、山下真奈良県知事が奈良県ユニセフ協会の顧問へ就任されました。現在の顧問仲川げん奈良市長とともに県ユニセフ活動への指導・助言をいただきます。

荒井正吾前知事には2007年から2023年まで16年の間、奈良県ユニセフ協会顧問としてご指導いただき、本当にありがとうございました。



※ 鹿のイラストはすべて、ボランティア大西好美さんの作品です。

賛助会員募集

日本ユニセフ協会の趣旨に賛同してくださる会員を募集しています。

賛助会員とは、日本ユニセフ協会と奈良県ユニセフ協会の運営を、年会費によってご支援いただく方法です。

種類	対象	賛助会費	賛助会員期間
一般賛助会員	個人の方	1口5千円	入会月～1年間
学生賛助会員	18歳以上の学生の方	1口2千円	入会月～1年間
団体賛助会員	団体・法人・企業	1口10万円	入会月～1年間

- *一般・学生賛助会員は、個人名でのお申し込みに限ります。
- *賛助会費は寄付金控除の対象になります。
- *会員期間は入会月から一年毎の更新となります。
- *賛助会費は、1口以上何口でもご協力いただけます。

ボランティア募集

奈良県ユニセフ協会では、下記の活動を手伝っていただけるボランティアを募集しています。

学生の方も大歓迎です。

世界子どもたちの現状、ユニセフやボランティア活動に関心をお持ちの方、私たちと一緒に楽しく活動を始めませんか。

お気軽に事務所までお問い合わせください。

- ◆ 募金活動
- ◆ イベント参加
- ◆ ユニセフ学習会講師
- ◆ 機関紙発行
- ◆ 事務所でのお手伝い



ホームページのご案内



ユニセフ活動の最新ニュースをご案内しています。



www.unicef-nara.jp/

奈良県ユニセフ協会 で検索

unicef 奈良県ユニセフ協会

〒630-8215 奈良県奈良市東向中町6番地
奈良県経済倶楽部ビル404号室
Tel 0742-25-3005 Fax 0742-25-3008
E-mail: unicef-n@m4.kcn.ne.jp
ホームページ: www.unicef-nara.jp/



※事務所開所日: 月・火・水・木 11:00～16:00

募金して頂ける方、ユニセフDVD等の資料をご入用の方、ユニセフ支援ギフトにご協力いただける方など、お気軽にお越しください。

※ 2023年5月 事務所を移転しました

(電話、FAX、メールアドレスは変更なしです)

